

キャストリア株式会社

東京都港区

需要獲得
サービス

"教育×ITで社会課題を解決する"をモットーに 最先端のテクノロジーを用いた新しい学び方を提供

教育事業に特化したテクノロジー企業。「テクノロジーを最大限に活用しよりよい社会を実現する」をビジョンに掲げる。複雑・多様に変化する社会のなかで、個人や組織がより効率的に学習できるよう、最先端のテクノロジーを用いて学習ツールを開発し、世界中に提供している。スマートフォンを使って誰もが学習を継続できるモバイルラーニングプラットフォーム「Goocus(グーカス)」や、マイクロロボットOzobot(オゾボット)を使った小学生向けプログラミング学習サービスなどを展開する。

所在地	東京都港区芝浦1-13-10 第3東運ビル8F	設立	2005年
電話	03-3451-5131	資本金	6,341万円
URL	https://www.castalia.co.jp/	従業員数	16人
代表者	代表取締役 山脇 智志		



モバイル&ソーシャルをコンセプトにしたICTソリューション「Goocus」

同社が開発する「Goocus」は、一般事業者や教育機関向けにデザインされたモバイルラーニングプラットフォーム。学習を日常的なものにするため「学習の継続性」を開発の軸に置き、「ソーシャルラーニング」「学習の可視化」「ゲーミフィケーション」の三つを追求している。コメントやバッジといったゲーミフィケーションやソーシャル機能により学習の活性化を支援し、使用者の自立学習をサポート。スマホ、タブレット、PC等のマルチ端末対応に加え、グローバル展開に向けて複数言語に対応している。



モバイルラーニングプラットフォーム

日本発世界向け教育サービスを目指し、グローバル市場へ参入

ケニアで「Goocus」を使ったプログラミング教材の展開を目指し、JICAの「中小企業・SDGsビジネス支援事業」を活用。ケニアでは、2020年1月より初等教育でプログラミングが必修化され、同社の教材が公式教材として認可されている。また、モンゴルではインターネットサービスプロバイダー関連会社 Bagshiin Tuslah LLCと提携。モンゴルの高校生向けに大学入学試験対策学習アプリを2020年2月に開始。モンゴルの大学受験者の約6割が利用する人気アプリとなっている。



グローバル市場への参入

地域の事業者と連携した、さまざまな事業を展開

本店をおく長野県を中心に地域事業者と連携し事業を展開している。教育事業を行う学校法人 信学会とは、日本で初めてプログラミングを必修科目とした広域通信制高校「コードアカデミー高等学校」を運営。同じく信学会の佐久幼稚園では、モバイルを使った業務効率化、およびiPadを使った幼児向け教育を企画・実施している。さらに、塩尻市振興公社の従業員向けにモバイルラーニングによるビジネス研修やプログラミング研修を行うなど、地元の人材育成、スキルアップに貢献している。



地域事業者と連携した授業の様子

需要獲得

サービス